

発行
特定非営利
活動法人
さんしょうの会

さんしょうの会

〒506-0807
高山市三福寺町129
電話・ファックス
0577-32-8709

特殊浴槽完成披露会開きました

あかりんぐ（病弱児を守る会）から寄附

6月22日、特殊浴槽完成披露会が行われました。あかりんぐ（病弱児を守る会）のメンバー3組の親子さんはじめ職員、利用者の親さんらが参加。



挨拶する熊崎理事長

熊崎理事長の挨拶の後、担当職員・今井田さんより、導入のいきさつの説明がありました。浴室工事のために520万円かかりましたが、清水基金より、300万円補助がいただけることが決まり、実行することができました。しかし、今度は、特殊浴槽購入のお金が足りません。地域の方々から寄付を募ることにしました。そんなときに、あかりんぐ（病弱児を守る会）の方から、声を掛けていただき、多額の寄付をいただきました。



あかりんぐのみなさん

あかりんぐ会長の勝田なお子さんから寄附金目録をいただきました。目録の文字は、あかりんぐのメンバーのお兄さんが書いてくださったそうです。



勝田さんから目録をもらう理事長（右）

あかりんぐ会長の勝田さんからは、お話をいただきました（裏面参照）。

理事の山越さんより、お礼の言葉を述べた後、きららの仲間（利用者）代表の熊崎元啓さんより、お礼の品をお渡ししました。その後、特殊浴槽の見学や質疑応答の時間が



特殊浴槽について説明会

ありました。市民福祉部長の石腰洋平さんが参加。

ご利用は18歳以上で
短期入所支給決定受けてる方

特殊浴槽をご利用いただくには、18歳以上で、障がい者短期入所の支給決定を受けている方ならどなたでも可能です。担当の相談支援員か、直接きららハウス（0577-32-8709）まで問い合わせてください。予約いただければ、見学も可能です。きららハウスまでご連絡ください。



披露会参加者ら

あかりんぐ・勝田さんのメッセージ



目録を手にする勝田萌さん

今から9年前、日赤分校の中に『高山日赤分校病弱児を守る会』がありました。この会を学校から地域の親の会として『高山病弱児を守る会 あかりんぐ』としてリスタートしました。

その時にあかりんぐの前身団体『飛騨地区 病弱児を守る会』が創立されてから将来のためにという思いで、代々の保護者さまが貯められた定期預金も引き継ぎました。

あかりんぐとして活動する中で、なかなかそのお金を使うことはできず、どのようにしたらいいんだろうと、ずっとずっと考えていました。

昨年、特定非営利活動法人さんしょうの会で、特殊浴槽を設置するというお話を耳にし、定期預金をこちらに寄付させていただくことで、代々からの保護者の皆さまの思いに添うのではないかと思います。

代々の保護者さまと相談させていただいたり、あかりんぐの会員の皆さまにも、ここまでに至ったお話をさせていただき、今回の式典にて目録をお渡しさせていただきました。

お礼にと利用者さまが作業等で作成されました、封筒とクッキーをいただきました。

式典後には、特殊浴槽を見せていただいたり、ショート利用の説明やお部屋も見せていただきました。



特殊浴槽の全体写真

この施設は、18歳以上が対象になりますが、本日参加した仲間は、すごく身近に感じ積極的に質問したり、ワクワクあったかい気持ちになりました(^_-)☆

今回の目録は、会員ファミリーのキョウダイジも兄が書いてくれました。とてもしっ



さんしょうの会から封筒とクッキーの詰め合わせを受け取る
あかりんぐ会長の勝田さん

かりした書で綺麗でカッコいい目録でした。

あかりんぐの活動は、会員家族が実費を支払って、楽しんで活動しております。この定期預金はあかりんぐとして、今日まで管理してまいりましたが、代々の保護者さまのオモイを強く感じるお金でしたので、自分たちでは使うことができませんでした。今ようやく肩の荷がおりました。

あかりんぐは今後もみなさまにご理解ご協力いただき、楽しんで活動していきます。なので、応援団の皆さまにも、一緒に楽しんでいただけたらなあと願います。

あかりんぐは、来年度10周年を迎えます。これからも、いろんなカタチで応援していただけると嬉しいです。

(記 あかりんぐ会長
勝田なお子)